

制服の作成パターン

資料3-1

対象)開校時8年、9年になる生徒

作成有無	作成する				作成しない
指定範囲	全身指定		部分的に指定		指定しない(自由化)
変更方法	全部変更	部品のみ変更 (リボン、ネクタイ、ワッペン等)	部分的に指定するもの について全変更(ジャケット等) ＋ 部分的に自由化 (スラックス、スカート等)	部品のみ変更 (リボン、ネクタイ、ワッペン等) ＋ 部分的に自由化 (スラックス、スカート等)	
概要	・制服を全身指定。 ・学園の森の制服とは、全く異なるデザイン、色調に変更する。	・制服を全身指定。 ・学園の森の制服から、部品のみ変更(リボン・ネクタイ・ワッペン等)。	・制服を部分的に指定。 ・指定する部分は、学園の森の制服とは、全く異なるデザイン、色調に変更する。	・制服を部分的に指定。 ・指定する部品は、学園の森の制服から、部品のみ変更(リボン・ネクタイ・ワッペン等)。	・基本的に何を着ても自由。
メリット	・(仮称)研究学園中学校をイメージした制服の作成が可能。	・選定まで短時間で済む。 ・買い替えの際、必要最小限の費用で済む。 ・兄弟の制服を利用可能。	・(仮称)研究学園中学校をイメージした制服の作成が可能。	・選定まで短時間で済む。 ・買い替えの際、必要最小限の費用で済む。 ・兄弟の制服を利用可能。	・制服を検討する必要がない。 ・本人に合わせた服(サイズ、素材、色等)を着用できる。 ・期限までに指定用品を買いそろえる必要がない。
			・制服として指定しないものについては、市販品を選択できる。		
	【共通】 ・行事、式典等で統一感がある。(冠婚葬祭でも着用できる)				
デメリット	・買い替えの際、経済的負担がとて大きい。 ・兄弟の制服を利用不可。	・変更数によっては、学園の森の制服と似たイメージの制服となる。	・買い替えの際、経済的負担が大きい。 ・兄弟の制服を利用不可。	・変更数によっては、学園の森の制服と似たイメージの制服となる。	・生徒によっては、毎日の服装に悩む等、負担に感じる可能性がある。 ・家庭毎の差が生じる可能性がある。 ・行事、式典等で統一感がない。
備考	・コンペの実施等、協議事項が多く、9月までに決定する必要がある。				
イメージ					